

# 産業建設常任委員会活動レポート

開催日時：令和4年11月4日(金)

開催場所：1・2号委員会室

## 経 済 部

### 1. 農業振興について

#### (1) 作況状況について

農作物生育状況等と生乳生産状況、町営牧場の出牧状況について、次のとおり報告がありました。

- ・牧草、サイレージ用トウモロコシ、デントコーン、馬鈴薯、大根、ブロッコリー～平年並み
- ・テンサイ～順調。収穫作業11月下旬終了予定。
- ・生乳生産～対前年比104%（生乳生産抑制のため1.1%減）
- ・町営牧場出牧～作業終了 161日間で26戸の農家から延べ13万2,205頭  
1日平均にすると821頭を預け入れ

#### (2) エゾシカ対策について

本年度の5月～10月までに実施されたエゾシカ有害駆除の実績の報告がありました。

昨年度より48頭多い、935頭が駆除され、その内、食肉活用0頭、ペットフード活用915頭、活用不可20頭でした。

#### 【主な質疑】

委員：エゾシカの食肉活用を以前は行っていたと思いますが、現在は行っていないのでしょうか？

担当：コロナの影響で令和2年度、3年度の需要が落ち込んでしまい、今年度は食肉活用0頭という状況でした。

委員：エゾシカ肉をふるさと納税の返礼品として活用できないのでしょうか？

担当：ANAと協力してふるさと納税につなげていく取り組みを現在進めています。

## 建設水道部

### 1. 緑ヶ丘森林公園キャンプ場について

#### (1) 利用促進事業の進捗状況について

##### ①情報の発信

令和5年1月からの運用開始に向けて、緑ヶ丘森林公園キャンプ場専用ホームページの開設準備とパンフレット及びポスターを作成中です。

## ②施設の整備

キャンプ場の改修に係る意見交換会を実施し、多くの方からご意見をいただいています。

また、本年度に案内看板の設置とバンガローの改修、新設工事を実施しました。

### 【主な質疑】

**委員：キャンプ場意見交換会では、目的やコンセプトなど、どのような方向で進めることになりましたか？**

**担当：キャンプ場改修のコンセプトや利用客などのターゲットは、まだ絞り切れていません。アンケートなどを行い、第三回目の意見交換会に臨みたいと考えています。**

**委員：町としてこのようなキャンプ場にしたいという、町民に説明できるような指針をもって進めてください。**

## 2. キャンプ場施設使用料について

### (1) 施設使用料の見直し

本年度のロッジの改修・新設により、施設名をロッジからバンガローへ変更し、使用実績がほとんどない常設のテントを撤去します。これにより、バンガロー使用料金の見直しと、常設テントの使用料金を削除することで、令和5年度シーズンから適用するために、公園条例の一部改正を検討していますとの報告を受けました。

## 3. 学校法人岩谷学園について

(仮称) 学校法人岩谷学園ひがし北海道 I T 専門学校に貸し付けする土地の利用計画の概要について説明を受けました。

東7条～東9条南9丁目の貸付予定地は、現状の町道を残した状態で敷地の利用をする計画であるとのことでした。

### 【主な質疑】

**委員：他の類似した道路は町道に認定されていませんが、なぜ岩谷学園の敷地内の道路は町道のままなのですか？**

**担当：岩谷学園のコンセプトである、町民に対して学校施設を常に開放するということや、不特定多数の若い世代が学ぶ場であることなどから、公共性がある施設と判断し、町道の機能を失わないと判断したためです。**

**委員：町道の場合、無車検の車やトラクターの走行、またドローンなども飛ばすことが出来ませんが、授業に差し支えないのですか？**

**担当：無車検の車両が公道を走ることはありません。また、トラクターについても法令に基づいた諸条件や保安上の制限を満たして使用します。ドローンについては四方上下をネットで囲った中で使用します。**

**委員：舗装工事などにより雨水などが他の道路に流れると思いますが、排水は考えていますか？**

**担当：岩谷学園より区画全体の雨水処理対策の設計を行うとの回答を得ています。**